## 御嶽山噴火による県立病院の対応について

地方独立行政法人長野県立病院機構

## 〇平成 26 年 9 月 27 日 (土) 11 時 52 分 御嶽山噴火

## 県立病院での対応状況

NEW POPULATION OF THE PROPERTY	
日時	木曽病院
9月27日	受入患者数 30 名 (内訳:入院 7 名、転院 6 名、帰宅 17 名)
13:45	院內対策本部設置(事務部内) 病院職員緊急招集
14:50	木曽病院DMAT出動
16:03	被災患者1人目の受入、診察
16:45	【県】DMAT現地本部設置
	※記者会見(3回実施 19:00、21:00、23:00)
9月28日	受入患者累計 54 名 (内訳:入院 10 名、転院 17 名、帰宅 27 名)
14:43	こころ駒ヶ根「こころのケアチーム」到着。院内の被災患者に対する支援を行う
15:30	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -
21:00	院内災害対策本部会議。本日の搬送予定患者の受入は終了
	※記者会見(3回実施 12:30、15:00、18:00)
9月29日	受入患者累計 61名 (内訳:入院 10名、転院 17名、帰宅 34名)
	外来休診(被災患者は救急外来にて診察)
10:00	院内災害対策本部会議。本日の被災患者受入状況(6名)を確認
12:00	
17:00	DMAT撤収(DMAT 最大 11 病院 17 チームが活動)
	※記者会見未実施(照会には個別対応)
9月30日	通常診療(被災患者は一般外来にて診察) 対象受診者 眼科 1名
10月17日	
8:30	院内対策本部解散

日時	こころの医療センター駒ヶ根
9月28日	
11:40	県からの要請を受け「こころのケアチーム」派遣決定
13:30 (出発)	4人(医師1、看護師1、心理士1、連絡員1)
$\sim$	・ケア対象者 木曽病院に入院中の被災者、その家族等
19:00 (帰院)	・主な活動内容
	木曽病院内に常駐し、要請に基づいて入院中の被災者とその家族等に対するこころのケア を実施
9月29日	
7:30 (出発)	4人(医師1、看護師1、心理士1、連絡員1)
~	
21:05 (帰院)	主な活動等は9月28日と同じ
9月30日	4.1 (尼红 4. 美数红 4. ) 2世 1 4. ) 200 日 4. )
7:30 (出発)	4人(医師1、看護師1、心理士1、連絡員1)
~	主な活動等は9月28日と同じ
19:20 (帰院)	工(4) 自動 守(4 5 万 20 日 2 円 0
10月1日	   3人(看護師 1 、心理士 1 、連絡員 1 )
7:00 (出発)	3人(有暖明1、心性エ1、崖桁負1)  ・主な活動内容
~	・王は何朝的存   家族待機所の巡回(ニーズ把握等)
17:25 (帰院)	水沢竹板川の巡告(一 ハロ連サ)
10月2日	│ │2人(看護師1、連絡員1(精神保健福祉センターの心理士とチームを編成して活動))
7:00 (出発)	2人(有護師1、建府負1(精秤床健価値ピング・の心理エミデームを編成して活動))   ・主な活動内容
~	・王な荷動内谷   午前:遺体安置所、午後:家族待機所の巡回(健康相談等)
19:30 (帰院)	
10月3日	│ │2人(看護師1、連絡員1(精神保健福祉センターの心理士とチームを編成して活動))
7:00 (出発)	2八(有護師1、連給員1(精神保険価値センターの心理12) 一ムを編成して活動))   ・ケア対象者 王滝村職員
~	・ケケス
19:25 (帰院)	工体1月99177年   門・外状竹塚川ツ地国、   阪・工他们